

◇トレーニングメニュー◇

双眼実体顕微鏡や生物顕微鏡下に置いた材料に対して、ピンセットやパスツールピペットなどを操作するには、少し練習してみて、慣れることが必要です。双眼の顕微鏡をきちんと両目を使って見る、顕微鏡下での距離感を掴む、ピンセットなどの器具はコントロールできる持ち方をし、手首を固定して操作する、といったことです。練習課題を紹介します。

双眼実体顕微鏡下で両手でピンセットを操作する 練習課題

- ① キッチンペーパーを
1.5cm角に切ります。



- ② 4枚を水で湿らせます。



- ③ 1枚を指で小さく丸め、
2枚目に乗せます。



- ④ 1枚目のだんごを2枚目で
くるんで丸めます。



- ⑤ つぎつぎにくるんで丸め、
4重のだんごを作ります。



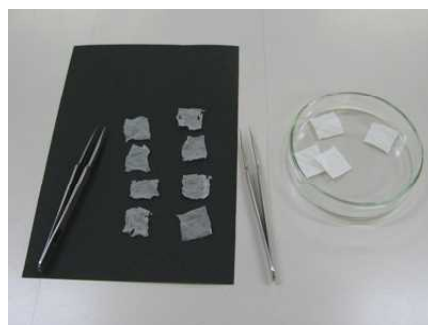
- ⑥ キッチンペーパーを破らな
いように広げていきます。



- ⑦ エンボス加工のキッチンペーパーは2枚仕立てになってい
ます。4枚バラバラにしたら、1枚を2枚に分けていきます。



- ⑧ 8枚の薄い紙に広げられ
たら完了です。



キッチンペーパーは2枚仕立てをエンボス加工したものを使うと、より細かいピンセットのコントロールが必要な「はがす」操作の練習もでき、効果的です。